研究計画・方法

本欄には、研究目的を達成するための具体的な研究計画・方法について、<u>冒頭にその概要を簡潔にまとめて記述した上で</u>、平成 25年度の計画と平成26年度以降の計画に分けて、適宜文献を引用しつつ、焦点を絞り、具体的かつ明確に記述してください。 ここでは、研究が当初計画どおりに進まない時の対応など、多方面からの検討状況について述べるとともに、研究計画を遂行する ための研究体制について、研究分担者とともに行う研究計画である場合は、研究代表者、研究分担者の具体的な役割(図表を用い る等)、学術的観点からの研究組織の必要性・妥当性及び研究目的との関連性についても述べてください。

る等)、学術的観点からの研究組織の必要性・妥当性及び研究目的との関連性についても述べてください。 また、研究体制の全体像を明らかにするため、連携研究者及び研究協力者(海外共同研究者、科研費への応募資格を有しない企業の研究者、大学院生等(氏名、員数を記入することも可))の役割についても必要に応じて記述してください。 なお、研究期間の途中で研究環境が大きく変わる場合は、研究実施場所の確保や研究実施方法等についても記述してください。			
研究計画・方法(概要) ※ W			
研究機関名	7. The state of th	开究代表者氏名	